



株式会社田村木材

卸売業

事業所概要

従業員：7名
 所在地：姫路市花田町小川 985-6
 代表者：田村 彰朗

事業紹介

当社では、建築用資材を中心にトラックボディ材、鉄道枕木等の木材を取り扱っています。ご要望に応じて削る・切る・面取り・穴開けといった加工も施し、小ロットでの受注にも対応しています。

◆木材加工をする際に発生する端材を活用し、廃棄量を削減

◆サステナブルな竹素材で、CO2削減・放置竹林対策

取組内容

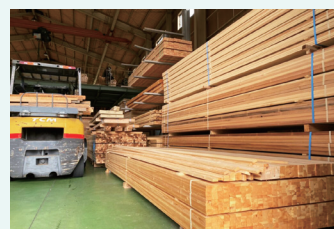
端材を薪としてご提供

ヨーロッパビーチというブナ科の広葉樹を加工する際にでる端材を薪としてご提供し、木材を余すことなく利用できるよう取り組んでいます。できるだけ廃棄を少なくするということは、SDGsの観点からも貢献できているのではと思われます。

竹の特性に着目し、サステナブルな素材として加工

近年、放置竹林が他の樹木の浸食や土砂災害のリスクから問題視されています。しかしながら、竹には①CO2吸収量の多さ、②資材となるまで他の木が20年以上かけて育つところを3～5年で育つ成長スピードの速さ、③プラスチックに替わる耐久性、といった特徴があります。

そこで、当社では竹をカット、乾溜（炭化）、小片仕上げ等の工程を経て接着した「集成材」や、それを0.25ミリのシート状にスライスした「突き板」を扱っています。竹は他の木材よりも硬く、スライスには高度な技術が求められます。これらは建築資材やインテリア、自動車のインパネなどに使用されています。



メッセージ

お客様から「この木材でこんなことができますか？」とご相談をいただき、そんな使い道があるのか！と驚くことがあります。今後は、これまでいただいたお声を参考にしながら自社の商品開発力を高めていきたいです。

※事業所概要や掲載内容は取材当時のものです

